

2022年度(令和4年度)広島大学マスターズ事業活動報告

1. 総会の開催

2022. 6. 4~6. 11 第17回総会を開催した(メール審議)

2. 広大マスターズ主催事業

(1) 講演会等

- ・2022. 9. 17 第16回HM講演会『脱炭素社会の実現を目指す自動車のゆくえ』(オンライン講演会) 講師: 藤井博信(広島大学名誉教授)、広大マスターズ友の会と共催
- ・2023. 1. 29 広大マスターズ主催市民フォーラム:
学園都市・東広島の近未来を語ろう(第5回)
シンポジウム: 人生100年時代の生き方・楽しみ方
(市民文化センターアザレアホール)

(2) 例会

- ・2022. 11. 19 第11回広大マスターズ・ウォーキング大会(第27回例会)「広大キャンパス・下見地区コース」

3. 幹事会の開催

6回の幹事会を開催した(5/16, 7/19, 9/12, 11/21, 1/17, 3/20)

4. 「広島大学マスターズ通信」の発行

第43号(2022. 8. 31)、第44号(2023. 3. 31)を発行した。

5. ネット利用による広報活動

会員向け(担当: 平田敏文・相田美砂子)と一般向け(瓦版)(担当: 太田安英)の2種類のホームページの更新をはじめ、東広島市の市民活動情報サイト、Twitter、Facebook、Instagramによる広報を行った。

6. 市民講座の開催

- (1)「東広島を楽しくスケッチしよう(福富町編)」(難波平人)
・同作品展: 東広島市立美術館 2022. 7. 12-7. 18
- (2)「楽しいドイツ語入門: 前期」(吉田光演)
- (3)「小学生のための実践的な将棋講座」(講師: 早瀬光司)
- (4)「楽しいドイツ語入門: 後期」(講師: 吉田光演)
- (5)「市民に身近な法律問題」(講師: 鳥谷部 茂)

7. 出前講座へのプログラム提供

東広島市生涯学習まちづくり出前講座に以下の10メニューを提供した。

- 「日本庭園の文化」(沖村雄二)、
- 「小学生のためのおもしろ理科実験」(谷本能文・樋高義昭)、
- 「世界の美術紀行」(難波平人)、「食と健康」(室岡義勝)、
- 「世界のなかのフランス語」(原野 昇)、「東広島市の大地」(沖村雄二)、
- 「成年年齢引き下げの法律施行」(鳥谷部茂)、「男女共同参画で目指す社会」(相田美砂子)、
- 「新型コロナウイルスと食生活」(加藤範久)、「魚から学んだヒトの栄養学」(中川平介)

8. 出前講座の実施

- ・「食べ物と健康: 健康寿命を延ばす食べ物」(室岡 義勝) 堂条集会所 13名、高屋西地域センター18名、上戸野地域センター12名
- ・「小学生のためのおもしろ理科実験」(谷本能文・樋高義昭) 木谷地域センター 8名、アイキッズクラブショーゴ寺家駅前店 18名、川上住民自治協議会防犯部会 40名

9. 広島大学教養教育「平和科目」の担当

2022年度は、「平和と人間A」および「平和と人間B」(いずれも第2タームに開講)の2科目4単位を提供し、会員17名が延べ30回のオンライン講義を担当した。

- ・「平和と人間A-環境と生物の未来へー」
(講義担当) 山尾正博, 加藤範久, 松田正典, 安藤忠男, 安藤忠男, 青木孝夫, 岩田賢司,

岡本祐子, 平田敏文, 相田美砂子, 鈴木寛一, 池田秀雄, 上 真一, 松田治男

・「平和と人間Bー人間と文化の未来へー」

(講義担当) 池田秀雄, 川崎信文, 加藤範久, 相田美砂子, 平田敏文, 松田正典,

難波平人, 岩田賢司, 松田治男, 原野 昇, 上 真一, 渡部和彦, 青木孝夫, 山尾正博

10. 広島大学の短期研修講座の担当

中国、台湾および非漢字圏諸国からの留学生を対象に、「日本文化論」講義回数 12 回

(夏期 6 回、冬期 6 回) を担当 した。

・「日本の絵画ー絵巻物の世界ー」

(金田 晋、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の 3 コースで各コース 1 回ずつ計 6 回)

・「日本の伝統スポーツと礼ー武術から武道へ(剣道の演技あり)ー」

(渡部和彦、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の 3 コースで各コース 1 回ずつ 計 6 回)

11. ちゅーピーカルチャーセンターへの協力

レギュラー講座: 「水彩・油絵講座」(難波平人)、「近代美術の世界」(金田 晋)

12. 広島リカレント学院への協力

専門講座:

英会話(三浦省五)、

健康ウオーク(渡部和彦)

教養講座:

安藤忠男(SDGs が拓く人類の未来)、

小方 厚(音楽と物理学)、

難波 平人(平和と美術)、青木 孝夫(21 世紀に届ける日本の美意識と芸術)、

室岡 義勝(貴方も食べています: 遺伝子組換え食品(安全? 必要?))、

保坂 幸男(お米の話(精米・選別・健康))、谷本 能文(ひかりと私たち)、

沖村 雄二(日本の庭園文化ー全国の庭石・名石ー)、

鳥谷部 茂(災害弱者への支援ー東日本大震災から南海トラフ巨大地震等への教訓)、

今岡 光範(数学による多様な図形認識 パート 3: 曲線に関して)、

白浜 博幸(界面化学とバイオマテリアル(生体内医療材料開発における界面化学の利活用))、

早瀬 光司(哲学するって、どういうこと(茶室の掛け軸を読み解く))、

加藤 範久(フレイル(虚弱)と食生活)、

川崎 信文(改めて自治体議会の任務を考える(2023 年統一地方選挙を前に))、

伊藤 詔子(オバマのヒロシマ・スピーチと千羽鶴のナラティブ(HM 枠))、

相田 美砂子(ジェンダーギャップ指数とは)、

高田 忠彦(産学連携の話)、

原野 昇(フランス語の起こり)、

渡部 和彦(第 15 次南極観測越冬隊: 自然・生活・研究)、

牟田 泰三(文字はどのようにして生まれたのであろう)

※ 各事業の詳細・報告書等は、広大マスターズ ホームページ (<https://masters.hiroshima-u.ac.jp>) に掲載してあります。